

遮熱機能付き透湿防水シートで 夏季の室内への熱の侵入を大幅にカット

10年保証

<壁用> 遮熱・透湿防水シート

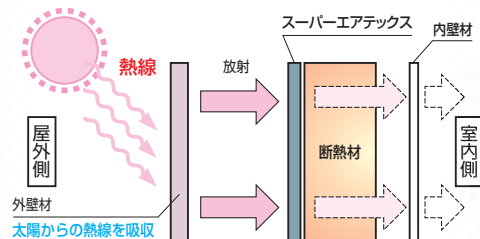
フクビ 遮熱エアテックスRST (アルミ蒸着タイプ)

- 外壁材の放射熱をアルミ蒸着膜で反射
- 特殊フィルムにより高遮熱性能のまままぶしさも抑えて、施工性UP

従来品との違い

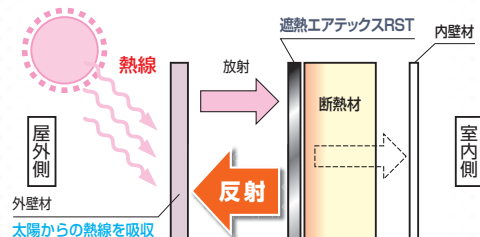
●「スーパーエアテックス」の場合

外壁材の放射熱を断熱材がそのまま吸収し、その吸収熱を放射。その熱が内壁を通して室内側へ侵入します。

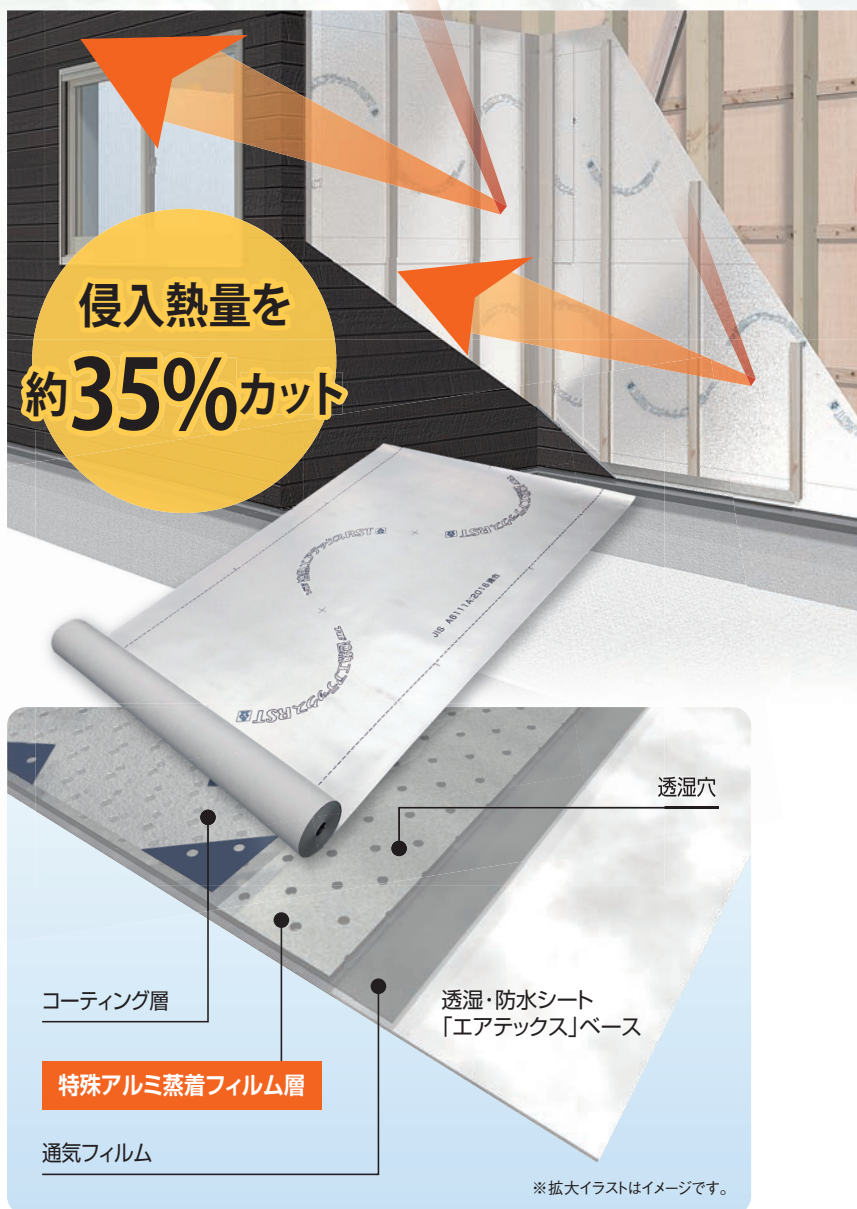


●「遮熱エアテックスRST」の場合

外壁材の放射熱を「遮熱エアテックスRST」のアルミ蒸着層が反射します。それにより断熱材が吸収する熱は大幅に減り、室内側への熱の侵入も減少します。



**屋内の冷房効率がUP!
省エネにもつながります。**



※拡大イラストはイメージです。

呼称		規格(巾×長さ×厚さ)	コード	単品価格(巻)	梱包価格	梱包内容	特長	バラ 出荷
遮熱エアテックスRST	通常品	1,000mm×50m×0.3mm	RSTS01	33,000円	66,000円	2巻入	－	×
	工務店名入れ	1,000mm×50m×0.3mm	★RSTS02	33,400円	－	－	RSTS01の名入れ	

★は受注生産品です。

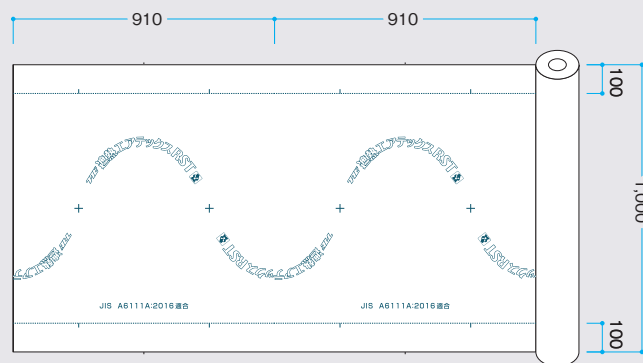
■印刷の発注について

- 工務店名入り遮熱エアテックスRSTは50巻単位で受注承ります。
- 印刷色はブルー・グリーン・オレンジ・レッド・ブラック・濃藍のいずれか1色をお選びください。(1色刷り)
- 所定の位置に社名(200mm×750mm)を印刷します。
- 印刷版代は最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。
- ご発注または、ご発注に関するお問い合わせは最寄りのフクビ代理店にお申し付けください。

ご発注に関する注意事項

受注生産品につきましては、ご発注後の変更・キャンセル等は受けかねますので、ご了承ください。

製品寸法



物性表

※数値は測定値であり、保証値ではありません。

性能項目	評価項目	単位	JIS A6111:2016 透湿防水シートA	遮熱エアテックスRST
透湿抵抗		m ² ·s·Pa/μg	0.19以下	0.19以下
強度	引張強さ	N	縦・横とも 100以上	縦:200以上 横:150以上
	つづり針 保持強さ	N	縦・横とも 27以上	縦:30以上 横:30以上
発火生		—	発火しない。	発火しない。
防水性	水圧	kPa	10以上	20以上
	水圧	kPa	8以上	8以上(※2)
耐久性 (※1)	引張強度 残存率	%	縦・横とも初期値の 残存率50以上	50以上(※2)
熱収縮性	収縮率	%	1.5以下	1.0以下
防風性(通過時間)		s	10以上	15以上

※1 耐久性試験の加熱処理条件には、右表の6種類があります。 ※2 加熱処理条件「Ⅲ-1」での測定値です。

加熱処理条件

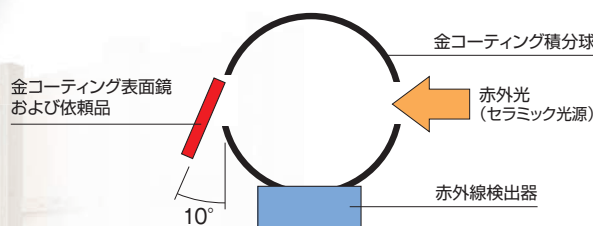
記号	加熱処理条件		備考
	試験温度	試験期間	
I-1	90℃±2℃	7週間	10年 相当
II-1		17週間	30年 相当
III-1		26週間	50年 相当
I-2	80℃±2℃	14週間	10年 相当
II-2		34週間	30年 相当
III-2		52週間	50年 相当

遮熱性 (測定データ)

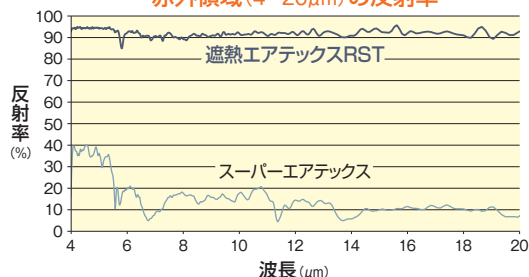
● 遠赤外線反射率測定試験

測定方法

フーリエ変換赤外分光光度計の試料室に、金コーティング積分球



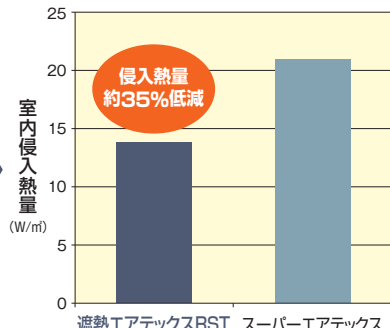
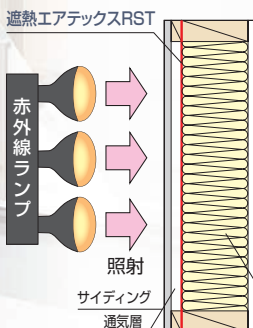
赤外線領域(4~20μm)の反射率



※ データ測定値であり、保証値ではありません。

● 遮熱性能試験

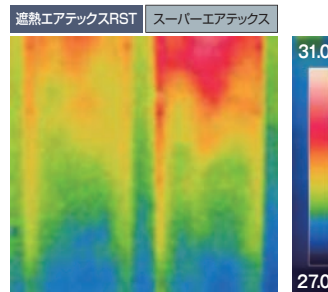
室内外の温度および外気側の照射熱量に相当する条件を再現できる人工気候室に、試験体となる外壁モデルを設置。外壁側から赤外線を照射して、モデルを通過する熱量の違いを測定しました。



試験条件

- 外気温度:40℃ ● 照射熱量:約1kW/m²
- 室内温度:26℃ ● 通気層風速:成り行き

サーモグラフィーで室内側を撮影



※ データ測定値であり、保証値ではありません。

■ 使用時のご注意

- 遮熱エアテックスRSTは壁用です。
- 遮熱エアテックスRSTは屋根防水紙には使用しないでください。(屋根防水には姉妹品の「遮熱ルーフエアテックス/ルーフエアテックスST」をご使用ください。)
- フクビ遮熱・透湿・防水シート施工説明書ならびに日本窯業外装材協会発行の技術資料に従って施工してください。
- 直射日光の当たる場所に放置しないでください。
- 遮熱エアテックスRST施工後は60日以内に外装材施工を終了してください。
- 透湿防水シートとしてのみ使用し、外装材とシートの間に必ず通気層を設けてください。
- 現場にて小巻作業を行う場合は、直接地面・道路等には広げず、シート巻芯にシャフト等を通して巻き戻してください。(小巻時にシートが引きずられると、シート表面に穴が空く恐れがあります。)
- 柱や土台など構造材に防蟻・防腐剤を使用する場合は、遮熱エアテックスRSTの施工前に行い、完全に乾燥してからシートを施工してください。
- 防蟻・防腐処理した通気胴縁は使用しないでください。(防蟻・防腐処理した通気胴縁は、雨水がかかると薬剤成分が流れ出すものがあり、透湿防水シートの防水性能を低下させる恐れがあります。)

- 火及び高熱によって溶けたり燃えたりすることがありますので、火や高熱物を近づけないでください。
- 遮熱エアテックスRSTをサッシ廻りに施工する際、フクビ「ハイブリッド防水テープ」、『アクリル気密防水テープ』を使用してください。プチル系の防水テープは剥がれる危険性があるため、使用しないでください。
- 製品に継ぎ目がある場合がございますが機能上問題ございません。
- シート表面に防水テープを貼ったら剥がさないでください。
- シート単体で防水を保証するものではありません。施工後に降雨が予想される場合は濡れないように養生をお願い致します。
- 当社製品の裏面に直接ウレタン吹き付けをしないでください。(シート裏面に直接吹き付けると、透湿防水シートの性能・品質に影響を及ぼす恐れがあり、また外壁通気工法の通気層を阻害する恐れがあります。)

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。／●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。 価格に消費税は含まれていません。



フクビ化学工業株式会社

本社／〒918-8585 福井市三十八社町33-66

東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332

札幌 ☎(011)896-7500

宇都宮 ☎(028)636-3521

神奈川 ☎(03)5742-6301

静岡 ☎(052)855-2332

福岡 ☎(092)471-5800

岩手 ☎(019)673-8254

北関東 ☎(048)661-0400

新潟 ☎(048)661-0400

岡山 ☎(086)232-0601

鹿児島 ☎(092)471-5800

仙台 ☎(022)287-3471

千葉 ☎(03)5742-6301

北陸 ☎(0776)38-8010

広島 ☎(082)246-7211

沖縄 ☎090-1995-2980

2026年8月価格改定版

<https://www.fukuvi.co.jp>

PDF236 2026.08 (R6)